

2025 年 9 月 26 日

活動報告書(7～9 月)

プロジェクト名：同志社ローム記念館プロジェクト けいはんなアバターチャレンジプロジェクト

作成者：江川実都

1. 7 月～9 月の目標

7 月～9 月は以下を目標とした

- ・フィードバックシステムのためのアバタードローン開発
- ・メンバーのスキルアップ
- ・大阪・関西万博などでのアバターロボットの普及活動

2. 活動内容・成果

● アバタードローン開発

自由にセンサーを取り付けられるドローンが必要であったことから、開発を行った。また、メンバーのスキルアップも兼ねて 2 つのチームに分けそれぞれ「電装チーム」、「非電装チーム」として 1 つのドローン開発に取り組んだ。

結果として、ドローンの開発に成功した。設計から独自に行ったことで、今後フィードバックシステムに用いるためのセンサーを取り付けることができる。

さらに、メンバーのスキルアップにも繋げることができ、CAD をはじめとしたスキルの向上効果が見られた。



開発したアバタードローンの画像

- 大阪・関西万博

8月、9月に渡って大阪・関西万博への出展を行った。

ここでは、離れた地点からロボットを遠隔操縦することで距離や時間を無視して観光を行うことができるアバターロボットならではの体験を提供した。当日は、年齢層問わず1時間で20人弱が参加した。

この経験を糧に、更なるアバターロボット普及へと活動を行っていく。



けいはんな記念公園にあるロボットを操縦する様子

2. 今後の活動予定

今後は、開発したドローンを用いてフィードバックシステムの開発に取り組んでいく。また、フィードバックシステムを用いた応用的な活用法も開発するとともに、クローバー祭に向けた準備を進めていく。